

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5	4		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2		・職員数を把握していない。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	1	・階段が狭くて急である。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	1		・遠出で色々な場所に連れて行って貰えてありがたい。 ・調理レクや季節の行事を取り入れて貰えて嬉しい。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	7	1	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	2		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	1		・連絡帳の文字が読めない時がある。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1	1	・送迎時に様子を知らせて貰えて助かる。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	2		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1		・通信やHPで様々な事項を発信されています。
非常時等の対応	14 個人情報に十分注意しているか	9			
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	2	2	
満足度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	4		
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8	1		・連絡帳を見て行き先等を確認し楽しみにしている。
	18 事業所の支援に満足しているか	7	2		・グループホーム、ショートステイ、生活介護事業を実現化して欲しい。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		5		・学習と余暇活動の空間が同じの為空間隔離が困難である。
	2	職員の配置数は適切であるか		4	1	・基準は満たしているが同性介助等を考えると女性スタッフが不足である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			5	2階に上り下りする階段が急で不適切。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	2	2	・朝礼、終礼を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		4	1	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2		・ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1	4		
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	4		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		4	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	4		・職員会議を行い立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1	3	1	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	3	1	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		5		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		・毎朝会議を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	1	・毎日終礼時に行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	3		・毎日個々の記録を取り保存している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1			

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか		5		
関係機 関や保 護者 との連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画し ているか		4	1	・ 適任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている か	4		1	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	4	・ 対象者なし。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか	1	3	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまで の支援内容等の情報を提供する等しているか		5		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない 子どもと活動する機会があるか		1	4	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している か		3	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の発達の状況や課題について共通理解を持っている か	3	2		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行ってい るか		5		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	1	3	1	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	4		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4		・ 毎年行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情 があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して いるか	3	2		・ 通信を発行し発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	1		

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		・年一回法人内共同で祭りを開催している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3	1	・職員のための周知になっている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	2	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	1	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	1	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		2	・対象者無し
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	1	